アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.103/2015 年 8 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第103号をお届けします。

【1】MJWRT2015(Malaysia-Japan Workshop on Radio Technologies 2015)開催報告

6/15(月)に、マレーシア・クアラルンプールのUniversiti Teknologi Malaysia(UTM)にて、MJWRT2015(AP研第2種研究会)を開催致しました。現在UTMにて教鞭をとられている山田吉英先生(元防衛大)にご尽力頂き、マレーシアの関連研究者とAP研との共同による初めての会議開催となりました。マレーシアおよび日本より、それぞれ64名および9名の参加があり、5件および6件の招待講演が行われました。この講演の一つとして、英文論文誌前副委員長である長敬三先生(AP研委員長)による「論文の書き方講座」が含まれています(日本語版は総合大会・ソサイエティ大会でも実施されています)。長先生にはマレーシアから信学論文誌への投稿を強くアピールして頂き、講演終了後には聴講者より論文執筆に関する多数の質問が寄せられました。UTMのM. R. Kamarudin先生の強力なサポートも得て、MJWRT2015は成功裏に終わりました。なお、次回MJWRTは2017年に開催することが計画されています。

長先生による英語版論文書き方講座

熱心に聴講する参加者

【2】AWAP2015(2015 Asian Workshop on Antennas and Propagation)開催報告

MJWRTに続く6/17(水)・18(木)に、AP研第二種研究会としてAWAP2015がタイ・バンコクで開催されました。昨年は金沢で開催された会議です。参加者は48名(タイ12名、韓国16名、日本20名)でした。2日間にわたり23件の発表(タイ5件、韓国10件、日本8件)が行われ、会議は盛況でした。来年のAWAP2016は韓国・プサンにて1/27(木)・28(金)に開催される予定です。皆様の積極的なご投稿を期待します。

AWAP2015 Closing Ceremony

【3】AP研国際委員会・50周年委員会の発足

最近AP研ではアジア各国との技術交流を拡大しています。今号でも紹介している、マレーシアとのMJWRT、韓国およびタイとのAWAP、に加えて、今年1月にはベトナムとのVJISAPを開催しており、それぞれ今後も継続する予定です。このような国際活動をさらに円滑に実施するために、7月より国際委員会を発足させました。

AP研国際委員会は過去にも2011年度まで存在しており、その復活となりました。委員長は陳強先生(東北大)、幹事は榊原久二男先生(名工大)です。

また、AP研50周年タスクフォース(TF)をAP研50周年委員会と名称を変更しその活動をさらに強化します。来年のAP研50周年を記念する各種行事および学会誌の記念特集に関する企画・実施などの全般に関する検討を目的とします。委員長はTFから継続して庄木裕樹様(東芝)、幹事は大館紀章様(東芝)です。

両委員会の詳細につきましては、AP研のホームページをご参照ください。

【4】2015年7月研究会開催のご報告

7月のAP研は、30(木)・31(金)に北海道・稚内市にて、IEEE AP-S Tokyo Chapter、URSI-Fと共催で開催されました。北海道大学の山本学先生に「広帯域プリントダイポール及びスロットアンテナの設計と応用」と銘打ったチュートリアル講演を実施して頂きました。

【5】 ソサイエティ大会のご案内

今年度のソサイエティ大会は、9/8(火)～11(金)の4日間、宮城県・仙台市の東北大学で開催されます。AP研では下記の公募シンポジウムを企画しております。皆様、ふるってご参加ください。

テーマ:「高周波帯での無線システムを切り拓くアンテナ・伝搬技術」

オーガナイザ:高橋徹様(三菱電機)、北尾光司郎様(NTTドコモ)

【6】 AMT研開催のご案内

9/4(金)に、京都府・精華町のATRにて、無線端末・アンテナシステム測定技術研究会(AMT研・AP研第二種研究会)が開催されます。また、その前日の9/3(木)には、バイタル情報およびヒト検知のための電波計測技術の現状をテーマとして、高橋応明先生(千葉大)と西森健太郎先生(新潟大)に講師をお願いし、チュートリアルワークショップが開催されます。皆様、ふるってご参加ください。

【7】 今後のAP研開催のご案内

9月のAP研は、17(木)・18(金)にMW研と併催で栃木県・小山市の小山高専で開催されます。MW研と合同でオーガナイズドセッション「次世代移動通信に向けた高周波帯における回路・アンテナ・伝搬技術」(オーガナイザ:楢橋祥一様(NTTドコモ)・関智弘先生(日大))を企画しています。また、AP研単独の企画として、チュートリアル講演を予定しています。10月のAP研は、22(木)・23(金)に、山口県労福協会館で開催されます。研究会終了後にKDDIパラボラ館見学会を企画しています。また、特別講演・チュートリアル講演を予定しています。9月および10月の研究会への皆様のご参加をお待ちしています。

【8】副委員長の戯言

私がこのお知らせを担当してから今回が3回目です。これまでの2回はトピックが多くあり、このお知らせの名物コーナ(?)である「戯言」は書かなくてもよい状態でした。今回は少しだけスペースを頂戴し、今後もぼちぼち書いて行きます。個人的な話になりますが、この夏、中2の子供がアメリカにホームステイに行きました。と言っても、2週間足らずの短いもので、ほとんどの時間がグループ行動だったようであり、英語やアメリカにどれほど触れることができたのかは疑わしいところです。それでも、滞在先のご家庭に家族同様の温かい対応をして頂き、大満足で帰ってきました。真偽はわかりませんが、本人は、英語はそんなに困らなかったと言ってます。とりあえず、自分の同時代から比べるとはるかに国際的です。現時点では英会話レベルはまだまだ私の方が上ですが、いつか追い抜かれることでしょう。当学会の国際化も避けては通れない大きな課題です。今回も書いていますがAP研では様々な国際交流を進めています。私のようなオヤジは外人や英語への恐怖感がいつまでも抜けませんが、若い世代の研究者の皆様は、押し寄せる海外からの波をするりとスマートにかわして世界という海の中をうまく渡って行って下さい。AP研の国際活動も、皆様個人のグローバル化にうまく活用してもらえればと思います。

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　岩井誠人(同志社大)
E-mail:ap_ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)
AP-NET:AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!!　登録はAP研HPにて
AP研HP:http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives:http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/